

株式会社 JVCケンウッド

2022年1月14日

通信型ドライブレコーダーを軸にしたさまざまなテレマティクスソリューションを提案

「第14回 オートモーティブ ワールド ークルマの先端技術 展ー」 JVCケンウッドブースのご案内

株式会社 JVCケンウッドは、1月19日（水）から1月21日（金）まで、東京ビッグサイトで開催される「第14回 オートモーティブ ワールド ークルマの先端技術 展ー」に出展します。

今回当社ブースは、同展示会の構成展である「第2回 MaaS EXPO ー統合型モビリティサービス[開発]・[活用]展ー」に設置し、昨今の車両管理や運行管理におけるさまざまな課題解決に向けた汎用性の高いテレマティクスソリューションを提案します。新たなテレマティクスサービスの開発を短期間で可能にする通信型ドライブレコーダーのSDKをはじめ、通信機能を搭載したアルコール検知器や、通信型ドライブレコーダーのエッジAIカメラ化による新サービスなどを展示し、事業者からエンドユーザーまで幅広く活用できる商品やソリューションを紹介します。



<当社ブースイメージ>

<主な展示内容>（当社ブース：東展示棟1F 東6ホール「第2回 MaaS EXPO」内 45-4）

1. 新たなテレマティクスサービスの開発を短期間で可能にする通信型ドライブレコーダーのSDKを展示

IoT・AI ベースの新たなテレマティクスサービスの開発を短期間で可能にする通信型ドライブレコーダーの SDK（Software Development Kit）を展示します。ADAS（安全運転支援機能）や DMS（ドライバーモニタリング機能）といったドライブレコーダーとしての機能を備えるとともに、顧客のニーズに応じて外部システムとの連携を自由にカスタマイズできるため、スピーディーなテレマティクスサービスの開発とサービスインを実現します。

2. 段階的な法改正に対応した、事業者が記録・管理しやすい通信機能を搭載したアルコール検知器（参考出品）

2022年4月より、安全運転管理者による運転者の運転前後のアルコールチェックが義務化される改正道路交通法が段階的に施行され、同年10月からは運転者の酒気帯びの有無を、アルコール検知器を用いて検査することが必須となります。この法改正に対応し、対象となる事業者が検査結果を記録・管理しやすい通信機能を搭載したアルコール検知器を参考出品します。

3. ドライブレコーダーのエッジAIカメラ化による、「産業分野」での活用提案（参考出品）

ドライブレコーダーに人や物体の検出や人数カウントなどの基本的なAIアプリケーションを搭載し、エッジAIカメラ化したデモンストレーションを行います。既存のドライブレコーダーにそれぞれの分野に適した各種機能を付加し、エッジAIカメラ化することで、車載機器としてだけでなく、「産業分野」で活用できる新たなソリューションとして提案します。また、エッジAIカメラをクラウド上の管理プラットフォームから遠隔監視・管理するデモンストレーションも行います。

4. バイク用ドライブレコーダーを活用した、事業者向けバイク事故削減ソリューション（参考出品）

バイクでの配達などの事業・サービスを展開している事業者向けに、バイク事故削減に寄与するバイク用ドライブレコーダーを活用したソリューションを参考出品します。走行時の映像を録画することはもちろん、前後2カメラで録画した映像や、速度、衝撃値、走行経路といった走行データを専用のPCビューアで確認できます。事業者が記録されたデータを運転者の運転指導に役立てることで事故削減に繋がるほか、事故発生時の記録保全（衝撃録画）にも役立ちます。ドライブレコーダーの機能としては、当社がこれまで培ってきた自動車用ドライブレコーダーでの技術を生かしつつ、耐振動や耐高温、防水・防塵（IP66/67相当）性能を備え、フルHD画質/広角撮影、HDR対応、電子式手ブレ補正機能などによる高品質な映像記録を実現しています。

5. 海外フリートマネジメント事業者向けビデオテレマティクスサービス（参考出品）

通信型ドライブレコーダーを活用し、ドライバー向けセキュリティシステムをベースとした海外フリートマネジメント事業者向けビデオテレマティクスサービスを紹介いたします。海外の大手配車サービス会社でも実績があり、当社独自のテレマティクス技術により、公開可能な Web API を備えた柔軟なシステム構成で、車やドライバーの見える化を可能としており、既存の車両運行システムにもオプション機能として簡単に追加することができます。

6. 車内を快適な空間にする低濃度オゾン発生器

さまざまな販売チャネルで採用実績のある低濃度オゾン発生器 2 モデルを展示します。車のダッシュボードに置けるコンパクト設計で、シガーソケットに対応し、ソーラーパネルも搭載した車載タイプの「CAX-DS01」と、USB電源で動作し、持ち歩きにも便利なポータブルタイプの「CAX-DM01」を体感いただけます。With/Afterコロナ時代に向けたアイテムとして提案します。

■ 「第 14 回 オートモーティブ ワールド ークルマの先端技術 展ー」の概要

開催時期 : 1月19日（水）～21日（金）
主催 : RX Japan 株式会社
会場 : 東京ビッグサイト
公式 URL : <https://www.automotiveworld.jp/ja-jp/about.html>

■ 当社公式ホームページ内 DX ビジネスソリューション公式サイト

<https://www.jvckenwood.com/jp/corporate/business/dx.html>

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5232 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3 丁目 12 番地

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com